

弾道ミサイル飛来に伴う学校対応マニュアル(改定版)

2017.09.21.

土浦日本大学中等教育学校

		対応内容
事前	共通確認事項	【全国瞬時警報システム(Jアラート)が発信された場合】 ●茨城県が対象地域になっている場合→全校生徒自宅待機 ●茨城県が対象地域になっていないが、自分の住む地域が対象の場合→該当地域の生徒自宅待機 * 自宅待機生徒は、本校ホームページ緊急掲示板や緊急情報メールによる指示を確認する。
		【弾道ミサイルに関する確認】 ●弾道ミサイルは発射から極めて短時間(10分以内)に着弾する。 ●ミサイル着弾時には暴風や破片などによる被害が想定される。 【近くに弾道ミサイルが着弾した場合】 ●屋外にいる場合 → 口と鼻をハンカチ等で覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。 ●屋内にいる場合 → 換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。
発生時 (Jアラートが発信されたら)	在校時	【屋外にいる場合】 ●速やかに教室等の屋内に避難する。 ●屋内に避難できない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。 【屋内にいる場合】 ●学校の施設内のできるだけ窓のない空間に避難する。 ●窓がある部屋にいる場合、できるだけ窓から離れる。 【右舷桜グラウンドや部活動で他の施設にいる場合】 ●教員や顧問の指示に従い、速やかに屋内に避難する。 ●屋内に避難できない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
	登下校時	【共通】 ●安全を確保し待機。緊急掲示板や緊急情報メールによる指示を確認する。 【自宅～最寄の駅】 ●近くの建物の中、又は地下に避難する。 ●近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せて頭部を守る。 【公共交通機関利用時・スクールバス乗車時】 ●運転手や係員の指示に従う。 ●スクールバスを待っているときは、近くの建物の中、又は地下に避難する。 ●近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せて頭部を守る。 【土浦駅～学校】 ●近くの建物の中、又は地下に避難する。 ●近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せて頭部を守る。 【送迎用の自家用車内等にいる場合】 ●同乗の保護者の方の指示に従い、安全を確保する。 ●安全が確保された後、緊急掲示板や緊急情報メールによる指示を確認する。
休日・夜間等		【屋外にいる場合】 ●速やかに屋内に避難する。 ●屋内に避難できない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。 【屋内にいる場合】 ●学校の施設内のできるだけ窓のない空間に避難する。 ●窓がある部屋にいる場合、できるだけ窓から離れる。

		対応内容
ミサイル通過・着弾後	初動	●情報収集に努め、緊急掲示板や緊急情報メールで指示を確認する。 ●被害が発生した場合は、被害状況を学校に連絡する。 ●着弾地点の状況や再発射等の危険も考えられるため、公的な情報を確認する。 ●安全が確保された後は、以下に従う。
	安全確認後	【自宅～最寄の駅】 ●緊急掲示板や緊急情報メールによる指示を確認する。 ●指示を確認し、登下校する。 【公共交通機関利用時・スクールバス乗車時】 ●緊急掲示板や緊急情報メールによる指示を確認する。 ●指示を確認し、公共交通機関が動いている場合、登下校する。 【土浦駅～学校】 ●安全が確保された後、登下校する。 ●学校内にいる場合は、教職員の指示に従う。 【送迎用の自家用車内等にいる場合】 ●緊急掲示板や緊急情報メールによる指示を確認する。 ●指示を確認し、登下校する。
	再登校	●自宅待機が解除される場合、緊急掲示板や緊急情報メールによって指示が出される。 ●自宅待機が解除された場合、始業の時間が遅れて授業が開始されることがある。 ●再登校が困難な場合、学校に状況報告の連絡を入れること。 ●すでに校内にいる生徒は校内放送に従い、行動すること。 ●スクールバスについては、運転手の指示、及び緊急掲示板の情報に従うこと。

【注意】

※緊急情報メールは、通信環境により受信時間に差が出る可能性があります。できるだけ、緊急掲示板の情報を確認してください。

【各種行事の際】

●校外研修の際は、原則このマニュアルに従って安全に行動すること。
 ●詳細については、行事ごとに「しおり」、「緊急掲示板」、そして「緊急情報メール」にて情報を伝えます。

これは、あくまでマニュアルとなります。年齢も体力も状況も人それぞれ異なるため、緊急時には一律の動きが取れないことが予想されます。最優先すべきは、皆さんの身の安全であることに注意して、適切な行動をとるように心がけてください。合わせて、日頃から保護者の方と緊急時の対応方法について話し合っておきましょう。